平成24年における政治団体の政治資金収支報告書要旨の公表の概要について

平成25年11月22日
新潟県選挙管理委員会

1　政治資金収支公表の目的

政治資金の公表は、政治団体の政治活動が国民の監視と批判の下に行われるよう、政治資金規正法の規定により行われるものです。

この制度により政治活動に要した資金の収支を明確にし、これを公表してその適否の判断を国民に委ね、その結果、政治活動が公明かつ公正に行われることを目的とするものです。

2　収支報告書の公表

この収支報告書要旨の公表の概要は、平成24年12月31日現在において県選挙管理委員会に届出のあった政治団体に係る平成24年分（平成24年１月１日～平成24年12月31日）の収支報告書で、本年９月30日までに提出のあったものについて取りまとめたものです。

3　政治資金規正法のあらまし

1　収支報告書の記載

(1)　政治団体（の会計責任者）は、収支報告書を提出する義務があります。

(2)　同一の者から年間５万円を超える寄附を受けた場合には、寄附者の氏名及び金額等を記載します。

(3)　同一の者から１パーティー当たり20万円を超える対価の支払いを受けた場合には、支払者の氏名及び支払金額等を記載します。

(4)　一件当たりの金額が５万円（国会議員関係政治団体は１万１円）以上の政治活動費の支出については、支出を受けた者の氏名、住所及び支出の目的等を記載します。

※資金管理団体は一件当たりの金額が５万円以上の経常経費（人件費を除く。）についても明細を記載します。
国会議員関係政治団体は一件当たりの金額が１万１円以上の経常経費（人件費を除く。）についても明細を記載します。

2　資金管理団体

(1)　公職の候補者等は、その者のために政治資金の拠出を受け、公職の候補者の政治資金を取り扱う政治団体として、「資金管理団体」を指定することができます。

(2)　資金管理団体は、公職の候補者等１人につき１に限り、自らがその代表者である政治団体に限られます。

(3)　特定寄附（公職の候補者等が政党から受けた政治活動に関する寄附をその資金管理団体に取り扱わせるため、その全部又は一部をその資金管理団体にする寄附）については、量的な制限はなく、いくらでも寄附できます。

(4)　公職の候補者等が自らの資金管理団体に対してする特定寄附以外の寄附（自己資金による寄附）については、個人のする寄附の総枠制限（1,000万円）の範囲内で寄附できます。

3　国会議員関係政治団体

(1)　国会議員関係政治団体とは、次に掲げる政治団体（政党、政治資金団体及びいわゆる政策研究団体を除く。）をいいます。

ア　国会議員（候補者等を含む。）が代表者である資金管理団体その他の政治団体

イ　租税特別措置法に規定する寄附金控除制度の適用を受ける団体のうち、特定の国会議員・候補者を推薦し、又は支持することを本来の目的とする政治団体

ウ　政党支部であって、国会議員に係る選挙区の区域を単位として設けられるもののうち、国会議員（候補者等を含む。）が代表者である政治団体

(2)　収支報告書、会計帳簿、領収書等について、政治資金適正化委員会が行う研修を修了した登録政治資金監査人（政治資金適正化委員会の登録を受けた弁護士、公認会計士、税理士）による政治資金監査を受けることが義務付けられているとともに、監査の結果作成される政治資金監査報告書を収支報告書提出の際に併せて提出する必要があります。

4　企業・労働組合等の団体の寄附の制限

企業・労働組合等の団体が、政党及び政治資金団体以外の者に対して政治活動に関する寄附をすることは禁止されています。

5　公職の候補者等の政治活動に関する寄附の制限

公職の候補者等の政治活動に関して金銭等（金銭及び有価証券）による寄附をすることは、選挙運動に関するものを除き、禁止されています。（政党がする寄附は認められます。）

6　罰則

政治資金規正法違反の罪を犯した者は、一定期間、選挙権・被選挙権が停止されるとともに、選挙運動をすることができなくなります。

4　政治団体数及び収支報告書の提出状況

◎届出団体数　　1,151団体（平成23年末現在に比べ26団体減）
　内訳　　政党の支部　192団体（１団体増）、その他の政治団体959団体（27団体減）
◎収支報告書の提出状況　　1,005団体、提出率　87.3％（前年より1.9ポイント増）
　内訳　　政党の支部　95.8％（2.6ポイント増）、その他の政治団体85.6％（1.7ポイント増）

届出団体数は前年と比べ、政党の支部は増加したが、その他の政治団体は減少した。

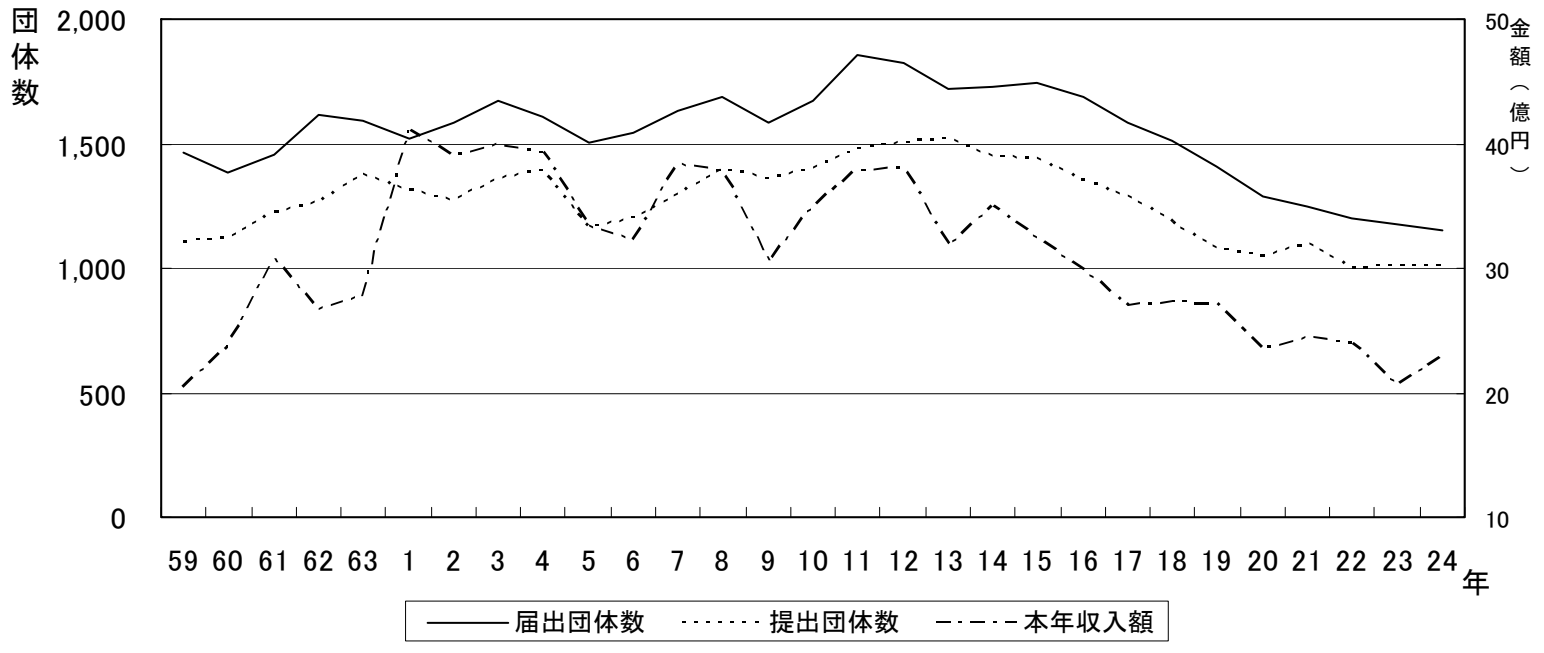
5　収入の状況

◎本年収入額　　23億255万円（前年より約２億5,352万円、12.4％増）
内訳
- 政党の支部　　14億2,828万円（前年より約２億3,996万円、20.2％増）
- その他の政治団体　８億7,427万円（前年より約1,355万円、1.6％増）

◎収入項目別の状況（特に顕著だったもの）
- 政党の支部　　政治団体からの寄附　1.45倍、事業収入 1.47倍、借入金　0.15倍
- その他の政治団体　事業収入 1.43倍、借入金　0.66倍、本部支部交付金　1.45倍

本年収入額は前年より増加し、昭和53年以降過去29番目となっています。（過去35年間）

（図）届出団体数等及び収入額の推移



６　支出の状況

◎支出総額　　21億7,999万円（前年より約7,287万円、３．５％増）

内訳
- 政党の支部　　13億3,625万円（前年より約１億4,005万円、11.7％増）
- その他の政治団体　８億4,375万円（前年より約6,718万円、７．４％減）

◎支出項目別の状況（特に顕著だったもの）

- 政党の支部　　選挙関係費 1.57倍、機関紙誌の発行事業 2.25倍、パーティ開催事業費 1.54倍
- その他の政治団体　　選挙関係費 0.47倍、宣伝事業費 0.54倍、パーティ開催事業費 1.69倍

支出総額は前年より増加し、過去28番目となっています。

７　支出金額別団体数

支出金額５百万円以上　　84団体（前年より　５団体減）

内訳
- ５千万円以上　　４団体（前年より１団体減）
- ３千万円以上　５千万円未満　　11団体（前年より６団体増）
- １千万円以上　３千万円未満　　33団体（前年より６団体減）
- ５百万円以上　１千万円未満　　36団体（前年より４団体減）

８　寄附収入の状況

寄附総額　　８億4,119万円（前年より約4,431万円、5.0％減）

内訳
- 個人からの寄附　　３億9,458万円（前年より約3,636万円、8.4％減）
- 法人等からの寄附　　１億6,445万円（前年より約864万円、5.5％増）
- 政治団体からの寄附　　２億8,216万円（前年より約1,650万円、5.5％減）

収入総額に占める寄附収入の割合は25.4％で、前年より3.0ポイント減となっています。

９　政党別収支の状況

	公　明　党	社会民主党	自由民主党	日本共産党	民　主　党	みんなの党	太陽の党	日本維新の会
本　年 収入額	4,711万円 (21.8%減)	2,570万円 (17.0%増)	5億8,468万円 (45.3%増)	4億8,978万円 (2.8%増)	2億8,101万円 (23.9%増)	０円 (100%減)	０円 (100%減)	０円 (　－　)
支　出 総　額	3,448万円 (36.3%減)	2,456万円 (9.4%減)	5億4,284万円 (31.7%増)	4億9,256万円 (3.6%増)	2億4,180万円 (6.6%増)	０円 (100%減)	０円 (100%減)	０円 (　－　)

（注）　（　）内は前年比

１０　本年収入額、収入総額、支出総額別上位１０団体に関する調

順位	本年収入額		収入総額		支出総額	
1	日本共産党新潟県委員会	（1）	自由民主党新潟県支部連合会	（1）	日本共産党新潟県委員会	（1）
2	自由民主党新潟県支部連合会	（2）	日本共産党新潟県委員会	（2）	自由民主党新潟県支部連合会	（2）
3	日本共産党新潟地区委員会	（3）	新潟県医師連盟	（3）	日本共産党新潟地区委員会	（3）
4	日本共産党中越地区委員会	（5）	日本共産党新潟地区委員会	（5）	日本共産党中越地区委員会	（5）
5	民主党新潟県総支部連合会	（4）	民主党新潟県総支部連合会	（4）	民主党新潟県総支部連合会	（4）
6	民主党新潟県第２区総支部	(20)	日本共産党中越地区委員会	（6）	新潟県医師連盟	（6）
7	民主党新潟県第４区総支部	(13)	公明党新潟県本部	（7）	民主党新潟県第４区総支部	(15)
8	公明党新潟県本部	（9）	新潟県歯科医師連盟	（8）	日本共産党下越地区委員会	（8）
9	日本共産党下越地区委員会	（8）	民主党新潟県第５区総支部	(23)	柄沢正三後援会	(10)
１０	自由民主党新潟県第四選挙区支部	(111)	民主党新潟県第２区総支部	(30)	民主党新潟県第１区総支部	(29)

（注）　（　）内は前年の順位

１１　パーティー収入状況

事業収入が計上されているもののうち、いわゆるパーティー開催事業として報告があったもの（収入金額百万円以上）

政治団体の名称	事業の名称	パーティー収入金額(円)	パーティー支出金額(円)
自由民主党新潟県支部連合会	自由民主党新潟県政経文化セミナー	55,700,000	6,765,014
塚田一郎後援会	参議院議員つかだ一郎君激励の集い	25,342,165	4,120,107
新潟佐藤のぶあき友の会	佐藤のぶあき国政報告会	22,540,000	3,185,450
いずみだ裕彦後援会	泉田知事の「県政報告会」	21,405,000	3,667,930
自由民主党新潟県第一選挙区支部	石﨑とおる君を国政に送る会	14,724,685	3,200,843
中原八一後援会	中原八一君を励ます会	13,373,632	4,112,832
斎藤洋明連合後援会	斎藤洋明連合後援会決起集会	9,670,000	2,889,395
森ゆうこサポーターズクラブ	森ゆうこをもりたてる会	9,612,000	2,029,829
自由民主党新潟支部	新年懇親会	9,600,000	3,818,185
イーグル会	わしお英一郎育てる会	9,360,000	921,417
自由民主党新潟県第四選挙区支部	金子めぐみを支援し永田町に送る集い	8,939,580	1,745,037
塚田一郎後援会	日本を元気に！つかだ一郎さんを囲む会	6,486,840	1,372,754
にいがた広域懇話会	市政ゼミナール	5,865,000	2,836,771
憲進会	市議会議員橋田憲司君の議員活動25周年を祝う会	5,540,000	2,755,208
にいがた広域懇話会	篠田昭新潟市政10周年を祝う会	4,130,000	1,539,058
柄沢正三後援会	新年会	4,120,000	3,341,495
公明党新潟県本部	賀詞交歓会	3,745,370	2,264,976
小林一大後援会	小林一大政経パーティー	3,720,000	1,262,748
市川まさひろ後援会	後援会総会	2,810,000	1,048,091
南魚沼長島忠美後援会	長島忠美新春の集い	2,328,000	1,928,880
上越経済人連盟	泉田裕彦知事を囲む会	2,024,000	1,169,040
泉田裕彦加茂後援会	泉田裕彦県政報告	1,545,000	788,111
合　計　　20　　団体		242,581,272	56,763,171

（参考）　平成23年の状況（百万円以上のもの）

政治団体の名称	事業の名称	パーティー収入金額(円)	パーティー支出金額(円)
自由民主党新潟県支部連合会	自由民主党新潟県政経文化セミナー	52,060,000	5,728,030
中原八一政経研究会	中原八一君を励ます会	11,647,165	4,344,479
髙鳥修一後援会	高鳥修一を励ます会	11,585,000	2,374,184
柄沢正三後援会	新年会	9,630,000	3,264,899
イーグル会	東京応援団わしお英一郎育てる会	8,280,000	2,397,301
自由民主党新潟支部	新年懇親会	7,750,000	3,360,143
にいがた広域懇話会	市政ゼミナール	5,865,000	2,424,682
塚田一郎後援会	参議院議員つかだ一郎さんを大きく育てる会	4,070,134	970,134
新潟佐藤のぶあき友の会	佐藤のぶあき国政報告会	4,000,000	0
公明党新潟県本部	賀詞交歓会	3,184,000	2,256,748
市川まさひろ後援会	後援会総会	3,020,000	1,026,697
新しい燕をつくる会	鈴木力市政報告会	2,034,000	1,424,508
わしお応援団	わしお英一郎と農業の未来と展望を語る会	1,428,000	653,800
	柏崎地区震災復興支援の集い	1,236,000	559,094
合　計　　13　団体		125,789,299	30,784,699

１２　資産及び借入金

平成24年12月31日現在で報告のあった資産及び借入金の状況は、次のとおりである。

〈　資産等の内訳　〉　　（単位：千円）

項　　目	土　　地	建　　物	地上権・借地権	動　　産
資産を有する団体の数	4	4	0	8
金　額（　価　額　）	77,568	224,670	0	42,594

預　貯　金	金　銭　信　託	有　価　証　券	出資による権利	貸　付　金
4	0	0	0	0
21,360	0	0	0	0

敷　　金	施設利用権
1	0
1,290	0

項　　目	借　入　金
借入金を有する団体の数	11
金　　額	157,584